

あなたも

臨時教職員制度の改善を求める全国連絡会（略称：全臨教） の会員に

いま、全国の学校ではおよそ20万人の臨時教職員が働いています。

臨時教職員の労働条件は劣悪で、その身分は極めて不安定です。しかし、教育の現場において「正規」と「臨時」の区別はありません。多くの臨時教職員は、子どもたちひとりひとりの成長に直接かかわる大きな責務を自覚し、彼らの苦しみや悩みに寄り添いながら日々教育実践を積み重ねています。

戦後教育の原点である憲法と教育基本法は、「世界の平和と人類の福祉」という理想の実現のため教育の役割を明らかにし、その使命を遂行する「教員の身分は、尊重され、その待遇の適正が、期せられなければならない」としました。ところが、その後の政治と教育行政の政策は、この理念に反して、安上がりで安易に解雇できる臨時教職員の数と種類を増やし続けてきたのです。

私たち「臨時教職員制度の改善を求める全国連絡会」は、1970年に結成された「臨時教員制度を告発する青年教師の会」を出発点に、現在まで全国の臨時教職員の活動を結び、さらに広範な教職員・父母や住民とつながり、「教育に臨時はない」と訴えてきました。

臨時教職員制度の改善は、ひとり臨時教職員の雇用や権利の問題にとどまらず、子どもと学校の未来を拓く大切なとりくみであると考えます。私たちは、住民に開かれた公正な教員採用制度と「30人以下学級」など教育条件の整備を願うとともに、「一人ぼっち」の臨時教職員をなくし、多くの方々と手をつなぎ臨時教員制度改善の運動を全国に広げるため奮闘する決意です。

よりよい教育を願うみなさまの加入を心より呼びかけるものです。

会員の方には、各地の臨時教職員の声や運動を紹介する
通信『せきばん』をお送りします。

2011年8月
臨時教職員制度の改善を求める全国連絡会

- 1 名称 この会の名称を「臨時教職員制度の改善を求める全国連絡会」という。
- 2 目的 この会の目的は、よりよい教育の実現と臨時教職員制度をめぐる諸問題の改善を目指す。
- 3 活動
 - 全国集会を年1回開催する。また、地域ブロックの集会を開催する。
 - 臨時教職員制度・教員採用制度の改善をすすめる研究や各地の運動の交流をはかる。
 - 上記の制度改善・解消に向けた、社会的アピール活動を展開する。
- 4 会員 この会の目的に賛同する個人及び団体は、会員になることができる。
- 5 運営
 - 全国集会を年1回開催する。
 - 年1回総会を行う。総会において次の役員を選出する。
 - ・会長(1名)・副会長(若干名)・事務局長(1名)・事務局次長(1名)・会計(1名)
 - 地域ブロック代表(若干名)
 - 全国代表者会を年2回以上行う。
 - 日常事務をすすめるために事務局をおく。
 - 会のニュース「せきばん」を発行する。
- 6 財政
 - 会の財政は、会費・寄付金・事業収入によりまかなう。年会費は、個人2000円、団体1口3000円
 - 但し、自宅待機者・非常勤講師は1000円とする。
- 7 会則の改正 会則は総会において改正される。

----- この線で切り取ってご提出下さい -----

臨時教職員制度の改善を求める全国連絡会会費納入用紙

臨時教職員制度の改善を求める全国連絡会の2011年度(2011年8月～2012年7月) <input type="checkbox"/> 個人会費(2000円)・ <input type="checkbox"/> 非常勤講師・自宅待機者会費(1000円) <input type="checkbox"/> 団体会費(1口3000円)……… <input type="checkbox"/> 口を納入します。			
(ふりがな)	職種	所属団体(あれば)	
氏名 or 団体名			
住所	〒	新規 継続 再加入	いずれかに 印を付けて ください。
電話	Fax	携帯電話番号	
メール アドレス			

〒336-0063

さいたま市浦和区高砂3-12-24 埼玉教育会館6F 埼玉県高等学校教職員組合気付

臨時教職員制度の改善を求める全国連絡会 / 事務局

TEL: 048(822)7421 FAX: 048(832)6791